



自身の原理原則を持つ大切さについて語る田代正美さん＝恵那署

信条と信用成功の原則

恵那署 バローHDの田代会長講演

バローホールディングス会長兼CEOの田代正美さん(75)を講師に招いた講演が22日、恵那署で行われた。署員ら約30人を前に、田代さんは人生を歩む上で、自身の原理原則を持つ大切さを強調した。

同署は今年外部の講師を招いて職務倫理教養について学ぶ講座を開いており、今回は恵那市発祥の食品スーパー経営者で、多治見商工会議所会頭も務める田代さんを招いた。

田代さんは「よい人生を送っている人はしっかりした原理原則を持っている」と指摘。仕事の意味や進め方について信条を持つことで、欲にとらわれないようになるとした。また、失敗はするものとして恐れすぎないことが肝要だとし、大切なのは人を裏切らず信用を失わないこと、そうすれば必ずやり直しがきくと強調した。

成功には信用を失わないこと、自分の限界を決めて

しまわれないことが必要だが、これらを身に付けるにはやり続ける必要があるとし、自身も剣道の稽古を続けている実践を示した。五感を磨く重要性にも触れた。

一流の経営者が経験から導いた言葉には重みがあり、署員らはうなずきながら聞き入った。

(箕浦田美子)